キラリ通信

鹿屋市立西原小学校
令和４年 10 月 18 日発行
No. 3

西原小学校では，一昨年度から「自己を見つめ，他者のよさに気付き，互いに認め励まし高め合う子どもの育成」を目指し，子どもたちの「心の教育」をテーマに研究をしています。キラリ通信第３号では，３・４年生の取組を紹介します。

３年生は，運動会で「空飛ぶ絨毯」に挑戦しました。これは，４人が１グループとなり，大きな布を持ち，大玉を運びます。４人で協力しなければ，大玉は落ちてしまいます。そのため，３年生は，運動会に向けて体育の時間や昼休みを使って，４人で力を合わせて運んだり，次のグループにスムーズに渡せるように練習をしたりしました。運動会を通して，協力すること，互いの良さを認め合うことの大切さを学びました。

「せ～の。」の掛け声で，みんなで持つタイミングを合わせます。

「イチニー，イチニー」の掛け声で，４人の走る速さを揃えます。みんなの息が合わないと，すぐに落ちてしまいます。

運動会前の台風では，校庭にたくさんの葉や枝が落ちていました。運動会予行前ということもあって，早く登校した子どもたちが，積極的に掃除をしてくれました。

みんなで協力して，袋いっぱいの落ち葉や枝を集めることができました。子どもたちのお陰で，あっという間に校庭が綺麗になりました。

廊下の黄色いラインが汚れていたので，３年生は，音楽室前を担当し，みんなで一列に並んで，綺麗に掃除をしました。

みんなで並んで隙間なく，綺麗に磨き上げることができました。最後は，綺麗にしたことに喜びを感じ拍手喝采でした。

２学期はじめの大きな行事である運動会に，４年生の子どもたちは意欲的に取り組みました。今回は，クラスみんなで協力して頑張ったリレーの練習や，道徳の様子を紹介します。

みんなで協力!! 学級対抗リレー
チーム一丸となって練習に取り組みました。

金曜日にリレーをしました。ぼくのチームが一等賞でした。でも、このままじゃ本番ぼくは、一位になれない気がするんです。なぜなら、ぼくもみんなも一回はゆだんをしてしまうと思うんです。だからぼくは、本番、練習、関係なく、全力でしんけん勝負することに決めました。

〔子どもの日記から〕

〈交流活動の様子〉
みんなと考えを交流して，自分の考えを深めることができました。

〈授業を終えて〉 振り返りカードから
- ○　自分が家族の一員ということを忘れないようにしたい。
- ○　家族で協力するのが大事だと分かった。
- ○　家族は，ぼくのためにしてくれたと分かった。
- ○　手伝いをしたら何でもできるんだなあと思った。一員っていいね!!

家族の一員として」※特別の教科　道徳
家族の一員としての役割を果たすことの大切さについて考えました。

切り取り

西原小学校の「心の教育」について御理解いただけたでしょうか。御感想をお寄せいただけるとありがたいです。

（10月28日〆切）

（　）年（　）組　名前（　　）